

2021年 水稻作柄解析試験における生育状況

福島県農業総合センター

8/10 現在

コシヒカリ

場 所	幼穂形成始期	出穂期	成熟期	ほ場の様子・備考	
移植日	年次 (月/日)	(月/日)	(月/日)		
本部 (郡山市)	本年	7/18	8/7	未達	
	前年	7/25	8/14	9/24	
	平年	7/21	8/12	9/28	
	平年差	-3	-5	-	
	(参考)収量構成要素				
5/14移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重
年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)
前年	57.5	371	80.2	92.6	20.9
平年	61.5	440	71.8	90.5	21.7
センター移転後最も早い出穂期					
会津 (会津坂下町)	本年	7/14	8/3	未達	
	前年	7/15	8/6	9/17	
	平年	7/15	8/5	9/17	
	平年差	-1	-2	-	
	(参考)収量構成要素				
5/20移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重
年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)
前年	70.5	462	80.4	85.7	22.0
平年	69.2	418	80.8	88.5	23.0
浜 (相馬市)	本年	7/16	8/7	未達	
	前年	7/15	8/13	9/24	
	平年	7/14	8/9	9/28	
	平年差	2	-2	-	
	(参考)収量構成要素				
5/10移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重
年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)
前年	60.5	450	87.8	75.6	20.3
平年	60.6	444	82.9	76.0	21.7
過去3番目に早い出穂期					

ひとめぼれ

場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	ほ場の様子・備考	
本部 (郡山市) 5/14移植	本年	7/11	7/30	未達		
	前年	7/16	8/6	9/12		
	平年	7/14	8/4	9/17		
	平年差	-3	-5	-		
	(参考)収量構成要素					
		精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	年次					
	前年	63.9	458	64.7	97.4	22.2
	平年	64.1	531	58.7	93.6	22.1
センター移転以降H27と同率で最も早い出穂期						
場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	ほ場の様子・備考	
会津 (会津坂下町) 5/20移植	本年	7/8	7/27	未達		
	前年	7/8	7/29	9/9		
	平年	7/9	7/30	9/9		
	平年差	-1	-3	-		
	(参考)収量構成要素					
		精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	年次					
	前年	78.5	593	68.3	87.8	22.7
	平年	72.7	546	65.8	88.9	23.1
場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	ほ場の様子・備考	
浜 (相馬市) 5/10移植	本年	7/5	7/29	未達		
	前年	7/6	8/5	9/8		
	平年	7/6	8/1	9/13		
	平年差	-1	-3	-		
	(参考)収量構成要素					
		精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	年次					
	前年	67.3	534	67.4	87.4	21.3
	平年	60.9	535	66.4	77.8	22.0
過去2番目に早い出穂期						

福笑い

場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	ほ場の様子・備考	
本部 (郡山市)	本年	7/18	8/8	未達		
	前年	7/25	8/16	9/27		
	前2ヶ年	7/26	8/15	9/28		
	前2ヶ年差	-8	-7	-		
(参考)収量構成要素						
5/14移植		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)
	前年	63.6	387	74.0	96.4	23.1
前2ヶ年	63.7	449	66.5	93.1	23.4	前2ヶ年より出穂期が7日早い
場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	ほ場の様子・備考	
会津 (会津坂下町)	本年	7/14	8/4	未達		
	前年	7/15	8/7	9/17		
	前年差	-1	-3	-		
(参考)収量構成要素						
5/20移植		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)
	前年	80.4	472	83.3	89.4	24.5
場所 移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	ほ場の様子・備考	
浜 (相馬市)	本年	7/17	8/10	未達		
	前年	7/17	8/17	9/29		
	前年差	0	-7	-		
(参考)収量構成要素						
5/10移植		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)
	前年	68.0	438	87.2	79.7	22.3

注1) 条間30cm×株間16cmで、栽植密度は20.8株/m²(約70株/坪)である。株当たり植付け本数は4本。

注2) 福笑いの窒素施肥量は、本年・前年 基肥0.4kg/a+追肥0.2kg/a、前々年 基肥0.6kg/a+0.2kg/a。

注3) 会津地域研究所、浜地域研究所は、前年より福笑いを供試。